



C	
CLI	
コマンドライン インターフェイス	1-1, 2-1, 3-1, 4-1, 5-1, 6-1, 7-1
CLI コマンド	
DPE システム コマンド	2-1
ハードウェア DPE と Solaris DPE での使用	1-3
CLI の起動と停止	1-1
CLI ヘルプ	2-7
完全なヘルプ機能	2-7
部分的なヘルプ機能	2-7
D	
Device Provisioning Engine	
DPE CLI へのアクセス	1-1
DPE-2115	1-1
DPE-590	1-1
Solaris DPE	1-1
システム コマンド	2-1
システムの管理および監視	2-1
ハードウェア CLI へのアクセス	1-1
ハードウェア DPE	1-1
リモート ホストからの Solaris DPE へのアクセス	1-2
ローカル ホストからの Solaris DPE へのアクセス	1-2
DPE	
Device Provisioning Engine	x
DPE 構成のコマンド	x
DPE キャッシュのクリア (clear cache コマンド)	4-4
DPE 設定の表示 (show dpe config)	4-22
DPE のアップグレード (upgrade コマンド)	2-36
DPE の起動 (start コマンド)	4-15
DPE の再起動 (dpe reload コマンド)	4-13
DPE の停止 (dpe stop コマンド)	4-15
DPE プロセスの表示 (show dpe コマンド)	4-21
DPE ポート番号の設定 (dpe port コマンド)	4-6
RDU と DPE との接続	
dpe rdu-server (FQDN) コマンド	4-11
dpe rdu-server (IP) コマンド	4-12
共有秘密情報の表示 (dpe shared-secret コマンド)	4-14
セカンダリ DPE プロビジョニング グループのクリア (dpe provisioning-group secondary コマンド)	4-10
セカンダリ プロビジョニング グループの設定 (dpe provisioning-group secondary コマンド)	4-9
プライマリ DPE プロビジョニング グループのクリア (no dpe provisioning-group primary コマンド)	4-8
プライマリ プロビジョニング グループの設定 (dpe provisioning-group primary コマンド)	4-7
DPE-590 または DPE-2115 へのアクセス	1-1
F	
FTP	
ファイル転送プロトコル	3-6
P	
PacketCable 音声技術のコマンド	x
MTA 設定ファイル暗号化のイネーブル化 (packetcable registration encryption コマンド)	6-7
MTA 設定ファイル暗号化の詳細なデバッグのディセーブル化 (no packetcable registration encryption コマンド)	6-7
PacketCable セキュア登録のデバッグのイネーブル化 (debug dpe registration コマンド)	6-3

- PacketCable セキュア登録のデバッグのディセーブル化 (no debug dpe registration コマンド) 6-4
 - PacketCable 登録詳細カテゴリのデバッグのイネーブル化 (debug dpe registration - detail コマンド) 6-3
 - PacketCable 登録詳細カテゴリのデバッグのディセーブル化 (no debug dpe registration - detail コマンド) 6-4
 - PacketCable のイネーブル化 (packetcable enable コマンド) 6-6
 - PacketCable のディセーブル化 (no packetcable コマンド) 6-6
 - SNMP タイムアウトの設定 (packetcable snmp timeout コマンド) 6-11
 - SNMP プライバシー ポリシーの設定 (packetcable registration policy-privacy コマンド) 6-9
 - SNMP ログ ファイルの一部の表示 (show packetcable snmp log last 1..9999 コマンド) 6-12
 - SNMPv3 クローニング サポートのオフ (no packetcable snmp key-material コマンド) 6-11
 - 最新の PacketCable SNMP ログ エントリの表示 (show packetcable snmp log コマンド) 6-12
 - 最新のログ ファイルとすべての新しいログ メッセージの表示 (show packetcable snmp log run コマンド) 6-13
 - 詳細な SNMP デバッグのイネーブル化 (debug dpe snmp コマンド) 6-5
 - 詳細な SNMP デバッグのディセーブル化 (no debug dpe netsnmp コマンド) 6-2
 - 詳細な SNMP デバッグのディセーブル化 (no debug dpe snmp コマンド) 6-5
 - 詳細なデバッグのイネーブル化 (debug dpe netsnmp コマンド) 6-2
 - セキュリティ キーの生成 (packetcable snmp key-material コマンド) 6-10
 - セキュリティ キーの生成および設定 (packetcable registration kdc-service-key コマンド) 6-8
- S**
- show コマンド
 - CPU 使用状況の表示 (show cpu コマンド) 2-21
 - DPE キャッシュに格納されているファイルの表示 (show tftp files コマンド) 2-30
 - DPE で実行されているソフトウェアの表示 (show version コマンド) 2-31
 - DPE ホスト名の表示 (show hostname コマンド) 2-22
 - IP 設定の表示 (show ip コマンド) 2-27
 - IP ルーティング テーブルの表示 (show ip route コマンド) 2-27
 - SNMP ログ ファイルの一部の表示 (show packetcable snmp log last 1..9999 コマンド) 6-12
 - Solaris DPE のイーサネット インターフェイス設定の表示 (show interface ethernet [intf0|intf1] config コマンド) 2-25
 - Solaris DPE のイーサネット統計の表示 (show interface ethernet [intf0|intf1] stats コマンド) 2-26
 - 最新の PacketCable SNMP ログ エントリの表示 (show packetcable snmp log コマンド) 6-12
 - 最新のログ ファイルとすべての新しいログ メッセージの表示 (show packetcable snmp log run コマンド) 6-13
 - システムの日付と時刻の表示 (show clock コマンド) 2-20
 - 使用可能なディスク領域の確認 (show disk コマンド) 2-22
 - 使用可能なメモリの表示 (show memory コマンド) 2-28
 - ハードウェア DPE のイーサネット インターフェイス設定の表示 (show interface ethernet 0...1 config コマンド) 2-23
 - ハードウェア DPE のイーサネット インターフェイス統計の表示 (show interface ethernet 0...1 stats コマンド) 2-24
 - 利用可能なすべての DPE コマンドの表示 (show commands コマンド) 2-20
 - 利用可能なすべての発信バンドルの表示 (show bundles コマンド) 3-5
 - SNMP エージェントのコマンド x
 - DPE ロケーションの削除 (no snmp-server location コマンド) 7-9
 - DPE ロケーションの特定 (snmp-server location コマンド) 7-9
 - public コミュニティの削除 (no snmp-server community コマンド) 7-3
 - SNMP エージェント プロセスの開始 (snmp-server start コマンド) 7-7
 - SNMP エージェント プロセスの停止 (snmp-server stop コマンド) 7-7
 - SNMP エージェント プロセスのリロード (snmp-server reload コマンド) 7-6
 - SNMP 通知の指定 (snmp-server inform コマンド) 7-10

- SNMP トラップ通知の指定 (no snmp-server inform コマンド) 7-11
- SNMP リスニング UDP ポートの特定 (snmp-server udp-port コマンド) 7-11
- SNMP リスニング UDP ポートの変更 (no snmp-server udp-port コマンド) 7-12
- コミュニティアクセスストリングの設定 (snmp-server community コマンド) 7-2
- システム接点の削除 (no snmp-server contact コマンド) 7-8
- システム接点の特定 (snmp-server contact コマンド) 7-8
- ホストの削除 (no snmp-server host コマンド) 7-5
- ホストの指定 (snmp-server host コマンド) 7-4
- SNMP 情報
- リトライ 7-10
- Solaris DPE 限定の CLI コマンド
- snmp-server udp-port コマンド 7-11
- Solaris DPE へのアクセス
- リモートホストから 1-2
 - ローカルホストから 1-2
- T
- Telnet 接続
- Solaris DPE 1-2
 - support daemon telnet enabled コマンド 3-9
 - ポート 2323 1-1
- あ
- アップグレードバンドルのアップロード
- support daemon ftp enabled コマンド 3-8
- い
- インターフェイス コマンド
- Solaris DPE のイーサネット統計の表示 (show interface ethernet [intf0|intf1] stats コマンド) 2-26
- か
- 監視システム コマンド
- CPU の表示 (show cpu コマンド) 2-21
- ディスク使用状況の表示 (show disk コマンド) 2-22
- メモリ使用状況の表示 (show memory コマンド) 2-28
- 完全な CLI ヘルプ機能 2-7
- 関連マニュアル xi
- こ
- コンソールモードからのシステムへのアクセス 3-9
- さ
- サポートバンドルのダウンロード
- support daemon ftp enabled コマンド 3-8
- サポートとトラブルシューティングのコマンド x
- DPE キャッシュのバンドル (support bundle cache コマンド) 3-6
 - DPE のバンドル (support bundle state コマンド) 3-7
 - IP アドレスの PING (ping (IP) コマンド) 3-4
 - IP アドレスの検索 (host (IP) コマンド) 3-3
 - PING の実行 (ping コマンド) 3-3
 - アーカイブバンドルのクリア (clear bundles コマンド) 3-2
 - ハードウェア DPE の FTP サービスのイネーブル化 / ディセーブル化 (support daemon ftp enabled コマンド) 3-8
 - ハードウェア DPE の Telnet サービスのイネーブル化 / ディセーブル化 (support daemon telnet enabled コマンド) 3-9
 - ホスト IP ルートの特定 (traceroute (IP) コマンド) 3-10
 - ホストルートの特定 (traceroute (ホスト) コマンド) 3-10
 - 利用可能なすべての発信バンドルの表示 (show bundles コマンド) 3-5
- し
- システム コマンド x
- イネーブル (enable コマンド) 2-6
 - システムの稼働時間の表示 (uptime コマンド) 2-37
 - 終了 (exit コマンド) 2-6
 - 設定の表示 (show running config) 2-29
 - ディセーブル (disable コマンド) 2-4
 - 電源オフ (poweroff コマンド) 2-19

- ヘルプ (help コマンド) 2-7
 - 利用可能なすべての DPE コマンドの表示 (show commands コマンド) 2-20
 - リロード (reload コマンド) 2-19
- て
- デフォルトの DPE パスワード 1-1
- と
- トラップ
 - snmp-server inform CLI コマンド 7-10
- ね
- ネットワークとシステムの構成コマンド
 - IP 設定の表示 (show ip コマンド) 2-27
 - IP ドメイン名のクリア (no ip domain-name コマンド) 2-13
 - IP ネーム サーバのクリア (no ip name-server コマンド) 2-14
 - IP ネーム サーバの設定 (ip name-server コマンド) 2-14
 - IP ルーティング テーブルの表示 (show ip route コマンド) 2-27
 - IP ルートのクリア (no ip route コマンド) 2-15
 - IP ルートの設定 (ip route コマンド) 2-15
 - イーサネット IP インターフェイスのイネーブル化 (interface ethernet 0...1 ip enabled コマンド) 2-10
 - イーサネット インターフェイスの設定 (interface ethernet 0...1 ip address コマンド) 2-9, 4-17
 - インターフェイス イーサネット設定の表示 (show interface ethernet 0...1 config コマンド) 2-23
 - 現在の日付と時刻の表示 (show clock コマンド) 2-20
 - 時刻の設定 (clock set コマンド) 2-3
 - システム パスワードの変更 (password コマンド) 2-18
 - デフォルト ゲートウェイのクリア (no ip default-gateway コマンド) 2-12
 - デフォルト ゲートウェイの設定 (ip default-gateway コマンド) 2-11
 - ハードウェア DPE のイーサネット統計の表示 (show interface ethernet 0...1 stats コマンド) 2-24
 - パスワードのイネーブル化 (enable password コマンド) 2-4
 - プロビジョニング インターフェイスのイネーブル化 (interface ethernet 0...1 provisioning enabled コマンド) 4-16
 - ホスト名の設定 (hostname コマンド) 2-8
 - ホスト名の表示 (show hostname コマンド) 2-22
- ふ
- ファイル転送プロトコル
 - 現在の DPE ステートのバンドル (support bundle state コマンド) 3-7
 - ハードウェア DPE の FTP のイネーブル化/ディセーブル化 (support daemon ftp enabled コマンド) 3-8
 - 利用可能なすべての発信バンドルの表示 (show bundles コマンド) 3-5
 - 部分的な CLI ヘルプ機能 2-7
- ほ
- ポート 2323 1-1
- ま
- マニュアル xi
 - 関連マニュアル xi
 - 表記法 x
- よ
- 用語 x
- ろ
- ログ システム管理のコマンド x
 - DPE TFTP のデバッグのイネーブル化 (debug dpe tftp コマンド) 5-11
 - DPE TFTP のデバッグのディセーブル化 (no debug dpe tftp コマンド) 5-11
 - DPE イベント マネージャのデバッグのイネーブル化 (debug dpe event-manager コマンド) 5-7
 - DPE イベント マネージャのデバッグのディセーブル化 (no debug dpe event-manager コマンド) 5-7

- DPE サーバのデバッグのイネーブル化 (debug dpe dpe-server コマンド) 5-6
- DPE サーバのデバッグのディセーブル化 (no debug dpe dpe-server コマンド) 5-6
- DPE 接続のデバッグのイネーブル化 (debug dpe connection コマンド) 5-5
- DPE 接続のデバッグのディセーブル化 (no debug dpe connection コマンド) 5-5
- DPE フレームワークのデバッグのイネーブル化 (debug dpe framework コマンド) 5-9
- DPE フレームワークのデバッグのディセーブル化 (no debug dpe framework コマンド) 5-9
- DPE メッセージのデバッグのイネーブル化 (debug dpe messaging コマンド) 5-10
- DPE メッセージのデバッグのディセーブル化 (no debug dpe messaging コマンド) 5-10
- DPE 例外のデバッグのイネーブル化 (debug dpe exceptions コマンド) 5-8
- DPE 例外のデバッグのディセーブル化 (no debug dpe exception コマンド) 5-8
- syslog 設定のクリア (no syslog log-server コマンド) 5-18
- syslog メッセージのロギング (syslog mode コマンド) 5-18, 5-19
- 最新の DPE syslog エントリの表示 (show syslog last コマンド) 5-16
- 最新の DPE syslog エントリの表示 (show syslog コマンド) 5-15
- 最新のログ エントリ数の表示 (show log last コマンド) 5-14
- 最新のログ エントリの表示 (show log コマンド) 5-14
- 実行中の DPE ログの表示 (show log run コマンド) 5-15
- 実行中の syslog の表示 (show syslog run コマンド) 5-16
- デバッグ キャッシュ ロギングのイネーブル化 (debug dpe cache コマンド) 5-4
- デバッグ キャッシュ ロギングのディセーブル化 (no debug dpe cache コマンド) 5-4
- デバッグのイネーブル化 (debug on コマンド) 5-12
- デバッグのディセーブル化 (no debug コマンド) 5-12
- ログ サーバの設定 (syslog log-server コマンド) 5-17